

# 男子ホッケー チャンピオンズチャレンジ I

大会名	CHAMPIONS CHALLENGE I	日付	2012年11月29日 11:30
場所	Quilmes, Argentina	天候	晴れ
試合	準々決勝	通算結果	日本1勝1分け2敗

Country	Rank	RESULT	Country	Rank
<b>日本</b> JAPAN	16	Full Time <b>2 - 3</b> Half Time <b>1 - 1</b>	<b>韓国</b> KOREA	7

Start	No.	Name	Card
	1	小澤 和幸	
✓	3	粥川 幸司	
✓	4	小野 知則	
✓	6	河内 伸仁	
6	7	猿養 諭	
11	8	塩川 直人	
✓	11	川上 啓 (C)	
✓	12	坪内 一浩	
✓	13	山下 学	
✓	14	長澤 克好	
14	15	柴田 良	49'G
✓	16	畠山 学	
✓	17	橋 敏郎	
✓	18	福代 勇太	
✓	19	高瀬 克也 (GK)	
6	20	川上 良平	
7	22	井島 光希	
	23	森嶋 彬 (GK)	
コーチ		姜 建旭	
監督		長岡 俊輔	
UMPIRE		LIZANA Eduardo (ESP)	

Start	No.	Name	Card
✓	1	KIM Jae Hyeon (GK)	
✓	3	JANG Jong Hyun	
✓	5	OH Dae Keun	
✓	7	SEO Jong Ho (C)	
✓	8	LEE Seung Il	
14	9	JANG Kyuyeob	
✓	10	YOU Hyo Sik	
✓	11	YEO Chang Yong	
16	12	JUNG Man Jae	
✓	13	LEE Dae Yeol	
✓	14	HYUN Hye Sung	
43	15	JANG Yoonhyuk	57'G
11	17	KANG Moon Kewon	63'G
11	18	CHO Suk Hoon	
✓	19	KIM Young Jin	
	21	HONG Doo Pyo (GK)	
✓	22	KANG Moon Kyu	
22	24	JEON Byungiin	
コーチ		SHIN Seok Kyo	
監督		DONG Kim Yoon	
UMPIRE			

Country	Min	Name	Action	Score
KOR	23		OG	0-1
JPN	32	小野 知則	PC	1-1
JPN	38	川上 啓	FG	2-1
KOR	50	KANG Moon Kewon	FG	2-2
KOR	53	YOU Hyo Sik	FG	2-3

Country	Min	Name	Action	Score

(前半)  
日本は細かいパスと縦への長いパスで攻撃を組み立てる。対する韓国は大きな展開からのセンターリングで得点を狙う。中盤での激しい攻防が序盤から続く。23分、日本サークル内に鋭く打込まれたボールは、誰も触る事が出来ず#19GK高瀬に当たり、オウンゴールとなってしまった。(※今大会はオウンゴールが新ルールとして追加されている)30分には韓国のPCを#13山下がブロック。そのカウンターから日本がPCを得る。PCのバリエーションから#4小野がゴールを決め、1-1で試合を折り返す。

(後半)  
開始早々、#12坪内のボールキープからサークルトップの#17橋へ絶妙なパスが通る。#17橋のシュートは、ジャストミートせずにGK前に転がる。それを#4小野が角度を変え、#11川上啓がゴールへ押し込み、2-1とリードする。韓国に40分、45分、48分と立て続けにPCを取られるが、#13山下の堅い守りで得点を許さない。しかし50分、一瞬の隙を突かれサークル左45度からフリーでリバースシュートを打たれ、2-2の同点とされる。3分後には、韓国の得意なセンターリングからのタッチシュートを許し、2-3と逆転されてしまう。日本は60分にPCを取る。#17橋のシュートはゴールポストに弾かれてしまい同点とする事が出来ない。その後日本は必死にゴールを狙い、攻め続ける。韓国は防戦一方で、ボールを奪っては、スクープでクリアし時間を稼ぐ展開となる。無情にも時間は過ぎ、2-3のまま試合は終了した。

日本		シュート数			韓国
	2	PC数	4		